

消防団充実強化に係る取組事例

NO.	12 - 12	分野	1. 加入の促進 (4) 学生 (5) 機能別団員・機能別分団	作成年月	令和元年8月
地方公共団体名	千葉県 東金市		担当課	総務部 消防防災課	
連絡先	Tel 0475-50-1119 E-mail <a href="mailto:syobo@city.togane.lg.jp">syobo@city.togane.lg.jp</a>				
タイトル	機能別学生消防団員が誕生				
取組の概要	<p>東金市にキャンパスがある城西国際大学と連携し、平成30年9月に地域防災を担う消防団員として、学生の皆さん男女合わせて26名に東金市消防団へ入団していただきました。</p> <p>地震・台風・局地的豪雨等の自然災害が頻発している中、地域住民の生命・身体及び財産を守る地域防災力の重要性が増している一方で、少子高齢化の進展、被雇用者の増加、地方公共団体の区域を越えて通勤等を行う住民の増加など、社会情勢の変化により、平成30年4月現在、当市においても条例定数を下回る団員数となっており、地域防災活動の担い手を十分に確保することが困難となっています。</p> <p>この問題に対し、どのようにすれば団員を増やせるかを検討した結果、大学に協力いただき、学生消防団員制度導入の運びとなりました。</p> <p>学生団員の皆さんには機能別消防団員として、平時には救命講習や予防啓発活動、団のPR活動にあたってもらい、災害時には避難所運営の後方支援に従事してもらうことを予定しております。</p> <p>辞令交付があった当日、機能別学生消防団員の皆さんは、最初の団員活動となるキャンパス内の避難訓練に従事し、その中で通訳を介しながら中国や韓国からの留学生たちを避難場所に誘導しました。</p> <p>今後も機能別学生消防団員の皆さんには、HUG訓練の受講や、応急手当普及員講習の受講など、積極的に活動していく予定です。</p>				
					
	留学生向け避難訓練		東金市防災フェスタでの子ども着用体験補助		



東金市にある城西国際大学の学生たちが、地域の防災を担う消防団員としての一步を踏み出しました。東金市求名の城西国際大学では19日、辞令の交付式が行われ、26人の学生消防団員が誕生しました。東金市消防団の植松一夫団長は学生たちの入団を歓迎した上で、「地域防災の担い手として頑張ってもらいたい」と激励しました。学生消防団員は今後救命講習や消防団のPR活動などを行うほか、災害時には避難所の運営補助などに従事するということです。

学生消防団員 小林達也さん(20)

「これから消防団の活動がたくさんあるが、それに参加して全力で取り組んでいきたい」「学生が消防団のPR活動や予防・啓発活動を行うことで、地域の人たちの防災意識を高められたらいい」

東金市によりますと、市内の消防団員数はことし4月1日現在で479人とピーク時の3分の1まで減少していて、市は自然災害が頻発するなか、地域防災を支える若き担い手の活躍に期待を寄せています。

#### その他参考情報

○[http:// www.city.togane.chiba.jp/000006549.html](http://www.city.togane.chiba.jp/000006549.html)